

企業誘致について

問 現在の社会経済は不安定ですが、この不景気に美浜町に進出してくる企業はあるのですか？

答 町では、平成18年に企業誘致条例を施行し、進出企業に助成金の交付を行っています。また、業種は限られますが、原子力発電所が立地する嶺南市町に進出すると電気料金を補助するという国の制度があるため、企業にとつては良い進出条件であると言えます。

県には、数件の企業から嶺南地域へ進出希望の打診があったようですが、現在、正式な立地表明には至っていません。

これまで町には、(株)エアーグリーンと(株)フェアリーエンジェルの2社が進出しており、今年3月に整備した松原産業団地の半分は、既に関西電子ビーム(株)に売却しております。今後も引き続き、本町の経済発展及び雇用機会の拡大に努めていきたいと思えます。

地上デジタル放送について

問 東美浜中継局のデジタル化は進んでいるのですか？

放送事業者との協議が難航するのであれば、地元区長の連名で関係機関に陳情するというのはどうでしょうか？

答 町では、町民だれもが等しくサービスを受けられるよう放送事業者に対し東美浜中継局の設置を強く要望しています。デジタルに対応したMMNETのケーブルテレビが普及していることを盾に拒まれていました。

実際に視聴する地元住民の皆さんからの陳情は、中継局設置に対し追い風になると思うので、ぜひともお願いしたいと思います。



生涯学習センターについて

問 役場付近に図書館と中央公民館を複合した施設の建設計画があると聞きましたが、どれくらい進んでいるのですか？

答 町では、役場西側に図書館と中央公民館を複合した「生涯学習センター」を建設するため、本年度から建設検討委員会を設置し施設内容について協議を進めています。

8月中には、プロポーザル方式により設計業者を選定し、その後、基本設計・実施設計を行い工事に着手します。完成は平成23年度を予定しています。

なお、中央公民館は来年の文化祭後取り壊し、その跡地には、「せせらぎ保育園」を建設することとしています。



↑町役場西側に生涯学習センターを建設します

す。中央公民館をご利用いただいている皆様には、当センター建設までの間、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

教えて！

浜さんコーナー

Q プロポーザル方式って何？

A プロポーザル方式っていうのは、設計者を選ぶ方式の一つで、建物を設計する人(チーム)の創造性や技術力、経験等を適正に審査して、町が作ろうとする建物の内容に最も適した設計者を選ぶ方式なんだ。

でも、その選んだ設計者が提案してきた内容が、必ずしも町のみんなが望んでいるものとは言えないよね。だから、町では、町民の代表の人たちで構成する建設検討委員会を設置して、幅広く意見を聞き、その意見を反映していく形で施設を作るようにしているんだよ！

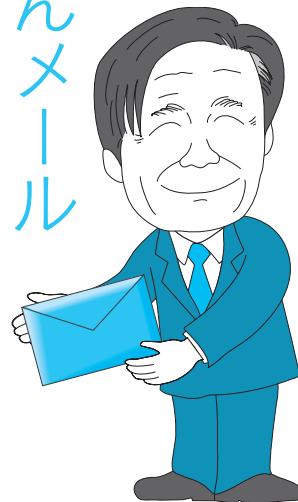
美浜町で、プロポーザル方式により建設した施設は、久々子湖畔にある「総合体育館」やもうすぐ完成する「美浜中学校」等があるんだよ！



ご存知ですか？

治太やんBOX・

治太やんメール



町

では、町民の皆さんにまちづくりに対してのご意見や質問などをいただくための窓口として、お手紙でいただく「治太やんBOX」、電子メールでいただく「治太やんメール」を設置しています。

皆さんからお寄せいただいた意見などは、山口町長が必ず読み、回答を送らせていただいています。

「治太やんBOX」は平成11年6月から、「治太やんメール」は平成13年5月から運用しており、平成20年度には、BOXに4件、メールに14件



↑ 町役場に設置している治太やんBOX



↑ 診療所などに設置している治太やんBOX

の計18件、また、平成21年度には、これまでにBOXに3件、メールに2件の計5件のご意見や質問をいただいています。

● 町に対する「ご意見」・「ご要望」をお聞かせください！

※「治太やんBOX・治太やんメール」は常時受け付けています。

治太やんBOX

- 町役場（1階町民プラザ）
- 保健福祉センター「はあとびあ」（1階ふれあい広場）
- 東部診療所 丹生診療所
- 総合体育館 中央公民館

治太やんメール

- メールアドレス

jitayan@town.mihama.fukui.jp



ご注意ください！

「治太やんBOX・治太やんメール」を利用される場合、必ず住所と氏名の記入をお願いします。

せっかく貴重なご意見をいただいても、氏名などが記入されていない場合、町長から具体的な回答をお届けすることができません。



※お問い合わせ先 町企画政策課（担当・武田） ☎ 32-6701



今回は、皆さんからBOXやメールにいただいたご意見と
そのご意見に対する町の対応の一部を要約して紹介します。

出産祝い金について

問 すくすく美浜っ子サポート事業は
とてもありがたいのですが、出産に
も多額の費用がかかります。お祝金
のような一時金があると助かるので
すが…。

答 「ご要望の「出産祝い金制度」につ
いては、すくすく美浜っ子サポ
ート事業を計画する中で充分検討させて
いただきました。

しかしながら、町の子育て支援を
進めていく上で、町民の皆様の税金
を有効的かつ長期的に活用していく
ことを考えますと、一時的な支援で
はなく、美浜町で生まれ育ち、末永
く美浜町で生活される子どもたちや
保護者の方に対して支援していくこ
とが適当と判断しました。

「はあとぴあ」の利用について

問 学校の長期休暇中に、子どもたち
が「はあとぴあ」で勉強したり遊ん
だりすることができればいいと思
います…。

答 「はあとぴあ」には、所定の手続
きで貸出しをしているホールや会議
室等以外に、自由に利用できる場所

として「ふれあい広場」や「すこやか広
場」があります。休日には、乳幼児を
連れて遊びに来られる保護者の方も
おられますし、ふれあい広場で勉強
している小中学生もいます。来所時
に、窓口の職員に声を掛けていただ
ければ自由に利用いただいで構いま
せん。

海水浴場について「県外から」

問 先日久しぶりに「水晶浜」へ行きま
したが、たくさんゴミが散乱して
いました。一度現場を確認し、改善
されては如何でしょうか？

答 町では、観光客の皆様に快く当地
を訪れていただくこと、行政・地域・
住民が一体となって海水浴場等の清
掃活動を行うとともに、海水浴シー
ズ前後には、夏季観光客受入対策
会議を行い、「ゴミ対策・安全対策等」の
確認・徹底・反省に努めています。

しかし、海水浴場のゴミの量は膨
大で、隣国からの漂着するゴミ、ま
た、バーベキューのゴミをそのまま
残して帰る海水浴客など、ゴミ処分
のマナーの低下が見られます。

この現状を踏まえ、町では「美浜町
環境基本計画」を策定し、その中で、

海岸でのポイ捨て防止や観光客や海
水浴客等へのマナーの徹底について
明記し、実際に不法投棄看板の設置
や地元住民による分別収集の呼びか
けなど、さまざまな取り組みを行っ
ています。

美しい自然は、地域に住む人、訪
れる人が環境美化・保全意識を持つ
ことではじめて次代に受け継がれる
ものと考えます。

いただいたご意見は、夏季観光客
受入対策会議反省会で役立てていき
たいと思いますので、今後も、ご意
見等がございましたら、ご一報いた
だけると幸いです。



↑水晶浜のごみを拾う若狭医療福祉専門学校生

野良犬対策について

問 町内に野良犬が目立ちます。狂犬
病等の対策はされているのですか？

答 町では、野良犬による町民への被
害を防ぐため、各地区の区長と相談
し捕獲用の檻を設置しています。

野良犬が捕獲された場合、二州健
康福祉センターに運び処分を行って
います。野良犬の居場所が明らか
な場合で、人に危害を及ぼす恐れ
のある時は、二州健康福祉センター
の職員が直接捕獲することもあり
ます。

飼い主の皆様には、野良犬と間違
われないよう飼い犬に首輪や登録証
を常時付けていただくようお願いし
ており、散歩の時には、リードを付
けて人に危害を与えないよう広報紙
等でお知らせしています。

町では、このように野良犬による
被害が生じないよう対策を行って
おりますので、ご理解くださいます
ようお願いいたします。



↑各区に設置している捕獲用の檻

平成21年 第3回 美浜町議会定例会

平成21年第3回美浜町議会定例会は、6月9日から同月18日までの10日間開催されました。
審議された内容は、次のとおりです。

※実際の予算額は千円単位ですが、分かりやすくするため万円単位で表示しています。

議案

予算案件

予算案件4件、条例案件1件の5議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

□ 平成21年度美浜町一般会計補正予算(第1号)

2億9,501万円を増額し、予算総額が79億6,468万円となりました。

[主な内容]

- ▷せせらぎ保育園建設に向けた測量・地質調査業務委託や建築検討委員会経費に718万円
- ▷農業用排水路の整備や農道舗装を行う町単小規模土地改良事業に2,400万円
- ▷企業誘致条例に基づく助成金4,233万円、中小企業経営安定資金貸付金の追加1,000万円
- ▷町道の維持補修費に4,700万円、国道27号美浜東バイパス沿いの案内標識整備事業に500万円
- ▷美浜南小学校体育館改築に向けた実施設計業務委託に1,006万円
- ▷美浜中学校グラウンド外構工事等の追加費用に4,512万円など

8月上旬に完成する美浜中学校の校舎と体育館。その後、現在の校舎と体育館を解体し、グラウンドの整備に着手します。



□ 平成21年度美浜町診療所事業特別会計補正予算(第1号)

69万円を増額し、予算総額が1億6,406万円になりました。

[主な内容] 丹生診療所の電子内視鏡借上料

□ 平成21年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

611万円を追加し、予算総額が11億2,970万円になりました。

[主な内容] 老人保健医療費拠出金・前期高齢者納付金など

□ 平成21年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

28万円を追加し、予算総額が1億1,358万円になりました。

[主な内容] 前年度の保険還付金

条例案件

□ 美浜町企業誘致条例の一部を改正する条例の制定について

[主な内容] 日本標準産業分類の一部が改められたことに伴い関係規定を整理するとともに、条例の目的をより効果的に達成するため、助成金交付に係る指定要件の見直し等が行われました。

報告

□ 平成20年度美浜町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

意見書

□ 「食料・農業・農村政策に関する意見書」について

農業は、本町においても基幹産業であり、今後とも重要な課題であることから、この意見書を関係行政庁へ提出することにしました。

美浜の環境シリーズ ⑬

美浜町の環境施策の進め方

町では各課の職員で庁内推進会議を設置し、次のとおり行政が行う環境施策に取り組んでいます。

計画

各課の年度当初の取り組み計画調査を通じ、本年度の目標設定及び年度末の評価基準を設定。

環境保全・創出施策の実施検討
(各課)4月頃

関連事務・事業の庁内調整
(庁内推進会議)5月頃

実践

年度当初計画に従って取り組みを実践。

実行計画に基づく実践
(各課)

確認

調査票へ本年度の実績を記入し、庁内推進会議で、その調査票の内容を基に本年度の取り組み実績を検討・評価。

施策の実行状況把握
(各課)2月頃

取り組み調査票の記入
(各課)2月頃

実績の検討・評価
(庁内推進会議)4月頃

行動

検討・評価の結果を報告書にまとめ次年度に取り組みを継続。

実行計画報告書
5月頃
環境基本計画に基づく

平成20年度報告書作成

環境の取り組みをまとめました

町では、平成18年度に策定した美浜町環境基本計画に基づき、実行計画をたてて環境施策に取り組んでいます。このほど平成20年度の環境施策の取り組みを「美浜町環境基本計画実行計画報告書」としてまとめました。

この報告書は、環境基本計画の基本目標と施策ごとに、役場各課の取り組み内容と数値目標が定められた項目についての状況を記載しています。なお、この報告書は町のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

美浜町環境基本計画
実行計画報告書
【平成20年度報告】



平成21年3月
美浜町

数値目標と平成20年度の状況

基本目標① 「みはまの地域環境の保全・創出」

	目標 2016年	2008年
日向湖の環境基準達成率 (DO,COD,SS)	100% (3項目/3項目)	66%
久々子湖の環境基準達成率 (DO,COD,SS,窒素、リン)	100% (5項目/5項目) (窒素のみ基準超)	100%
耳川の環境基準達成率 (DO,BOD,SS)	100% (3項目/3項目)	100%
海域の環境基準達成率 (PH,DO,COD)	100% (3項目/3項目)	100%

基本目標② 「環境にやさしい、みはまづくり」

項目	目標 2016年	2008年
ネイチャーゲーム開催数	2回/年	0回
環境ウォーク開催数	2回/年	1回
自然観察会	2回/年	27回
広報みはまでの環境情報提供 頁数	0.5頁/月	1頁/月
エコアクション21の認定数	5件	0件
環境NPO設立数	1件	0件

基本目標③ 「みはまの循環型社会の形成」

	目標 2016年	2008年
ごみ総排出量	3,546 t (2015年)	3,813 t
リサイクル率① (資源化ゴミ/全ての受入ゴミ)	30% (2015年)	19%
リサイクル率② ※リサイクルプラザ分 (資源化ゴミ/排出ゴミ)	-	73.5%
町のごみ総収集量に占める生ゴミ 収集量の割合	20% (2016年)	1.3%

基本目標④ 「みはまの生活環境の保全 ～地球環境の保全」

	目標 2016年	2008年
公害の発生件数	0件	0件

※お問い合わせ先

町住民安全課(担当・田辺) ☎32-6703

美浜発電所の状況



今回の報告では、6月19日から7月17日までの美浜発電所の状況等についてお知らせします。

定格熱出力一定運転中

(平成20年7月18日)

美浜1号機

第25回定期検査中

(平成21年4月3日～7月下旬
予定(6月28日～調整運転中))

美浜2号機

定格熱出力一定運転中

(平成20年12月10日)

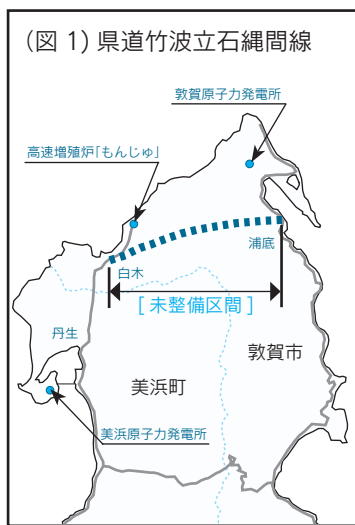
美浜3号機

□町と町議会が国へ陳情

去る7月6日、山口町長と中村町議会議長、竹仲原子力発電所特別委員会委員長他が、経済産業省(原子力安全・保安院、資源エネルギー庁)と文部科学省を訪れ、原子力発電所と共生する町づくりを進めていくための提案や要望について、陳情を行いました。

安全対策面では、世界一安全な発電所を目指して事故再発防止対策や安全文化が定着すること、また美浜発電所では1号機、2号機、3号機ともに営業運転を開始してから30年以上が経過していることから高経年化対策を一層充実させていくこと、現在進められている耐震評価について迅速、厳格な確認と十分な補強工事等対策が取られること、更には敦賀半島を周回する防災(避難)道路(図1)の早期整備などについて陳情しました。

また、地域共生面では、電源三法交付金制度(図2)の拡充や償却資産税制度の改善、エネルギー環境教育への取り組みについての更なる支援を要請しました。



(図2)

